

第 10 期 pES club シナリオ 3

平成 23 年 3 月 20 日
横浜市立市民病院 医療安全管理室
五十嵐 俊
東京北社会保険病院 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

あなたは名羅手部総合病院薬剤部に勤務する薬剤師です。年度末のあわただしい中、後期研修医の名家良成先生があなたを訪ねてきました。名家先生は現在循環器科をローテーションしており、カテーテル治療に大忙しの日々です。

名家先生「ねえ、ねえ薬剤師さん！」

あなた「はい、どうかなさいましたか？」

名家先生「ちょっと聞きたいんですけど、PPI ってクロピドグレルと併用しちゃダメなんですよ？」

あなた「そういった情報もありますね。全くダメではなく、まだはっきりした・・・」

名家先生「うちの病院でも、結構併用していますよね」

あなた「そうですね、少なくはないと思います」

名家先生「やっぱり、クロピドグレルを服用していると出血が怖いじゃないですか。だから PPI の併用をやめる勇気は無いんですよ？」

あなた「そうですね」

名家先生「昨日、MR さんが来て良い事教えてくれたんですよ。ラベプラゾールってクロピドグレルと相互作用が少ないから安心なんですよ。それで来週から、私の担当患者さんでは併用する PPI をすべてラベプラゾールに変えようと思って、相談に来たんです。今週末に病棟カンファレンスがありますよね。そこで部長に提案しようと思うんですよ。プレゼン手伝って下さいよ」

あなた「今週末って、あと 2 日しかないじゃないですか」

名家先生「善は急げって言うでしょ。よろしくお願いしますね～」

あなたの意向などお構いなしで、名家先生は帰っていきました。名家先生といえば、2 年前に肺炎球菌ワクチンの件で大変な思いをさせられました。嫌な予感がしたあなたは、院内で薬物治療について信頼している楠力雷先生に相談したところ、

楠力先生「それどころか、PPI はクロピドグレルと併用しなくても心筋梗塞を増やすかも知れないって言われ始めているんだよ。出血を予防するためにルーチンで PPI を併用するというのは、感心しないね」

と言われてしまいました。いよいよ分からなくなってきたあなたは、先輩にこれまでのいきさつを話してみました。

先輩「それは勉強する良い機会を与えてくれたね。ではまず、PPI を服用すると本当に心筋梗塞が起りやすくなるのか、確認してみることにしよう」

あなたは早速、プロトンポンプ阻害剤を服用すると心筋梗塞が起りやすくなるのか調べることにしました。

第 10 期 pES club シナリオ 3 (追加シナリオ)

平成 23 年 3 月 20 日
横浜市立市民病院 医療安全管理室
五十嵐 俊
東京北社会保険病院 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

現在、名羅手部総合病院で採用されている PPI は、経口剤としてオメプラゾール、ランソプラゾール、ラベプラゾール、注射剤としてオメプラゾール、ランソプラゾールです。病院としての推奨薬の取り決めなどは行われておらず、薬剤選択は医師の判断で行っています。PPI とクロピドグレルを併用している患者の特性の傾向については調査されていませんが、薬剤師であるあなたの感覚として、両者が併用されている症例が多いように感じています。クロピドグレルは、特に循環器内科の PCI 術後（ステント留置後）の症例で処方されています。

名家先生がクロピドグレルと PPI を併用しようと考えているのは、主に心筋梗塞、狭心症などの冠動脈疾患を持つ 30 歳以上の日本人男女に対してです。まれに若年者での併用もあり得ます。このうち、クロピドグレルとの併用薬をラベプラゾールに変更しようと考えてるのは、ラベプラゾールや他の PPI でアレルギーや副作用歴がなく、その他併用禁止薬剤を使用していない場合です。

部長へのプレゼンテーションは 2 日後の予定です。MR に説明してもらうよう依頼をしていますが、スケジュールの調整が付いていないため、現時点ではメーカーのプレゼン用資料は入手できていません。